

## 解答例・採点基準

- ・第1問問1から問5、及び第2問について、文末セミコロン「;」書き忘れ(例: 第1問 [空欄3] int a[5])、ダブルクォーテーション「"」1つのみ書き忘れ(例: 第2問 [空欄3] fp1, "%s,a")、シングルクォーテーション「'」1つのみ書き忘れ(例: 第2問 [空欄5] \*p!='\0)、コンマ「,」1つのみ書き忘れ(例: 第2問 [空欄8] fname2 "w")の場合、「;」等が入っていれば正解」の解答についてのみ積算、全体の点数から以下の減点を行う。

2個まで:減点無し 3-5個:1点減点 6個以上:2点減点

- ・なお、第1問問6については、セミコロン抜け、もしくはセミコロン余分付け足し、については減点対象としない。

その他、個々の配点・正解・減点対象については以下の通り。

### 第1問

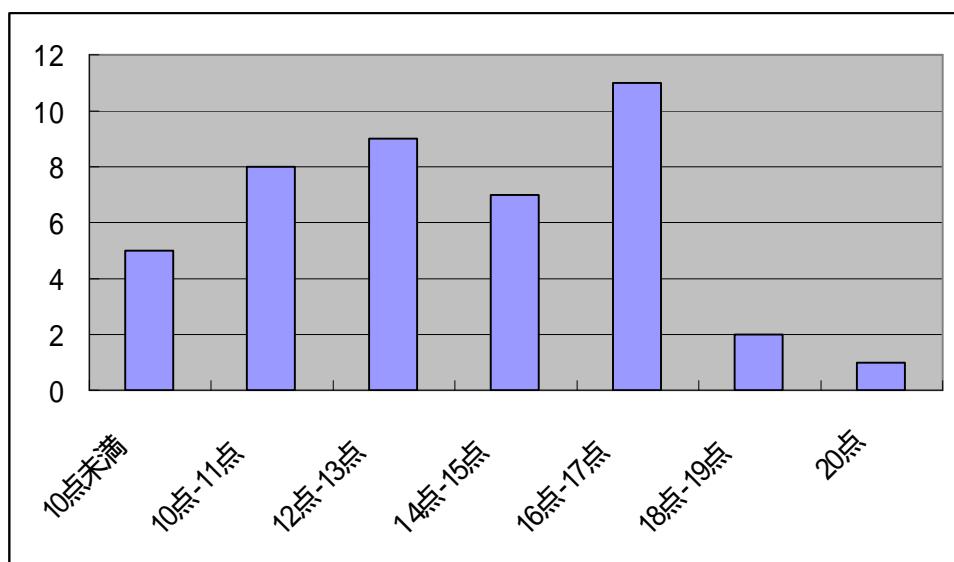
問1(空欄1)2点	time.h
問2(空欄2)3点	int ans; ans=rand(); return ans; また、単に 「return rand();」 も可。 (以下減点1点): 「rand;」として()を忘れているもの、 「ans=(float)rand()/RAND_MAX;」としているもの(0から1の乱数値をint型に変換するため、ほとんどの返り値が0となってしまう)。
問3(空欄3)1点	int a[5];
問4(空欄4)1点	a[i]=myrand(); また、問題文の主旨からは外れるが、 「a[i]=rand();」も可とする。
問5(空欄5)1点	a,n また、「a,5」「&a[0],5」も可。 (以下、不可(0点)の例) 「a[],n」
問6 3点	空欄6-10 すべてできて3点。一つ誤りごとに1点減点。配列成分をそのまま書いた答え(例 DATA[i]等)は0点
(空欄6)	* (DATA+i);
(空欄7)	* (DATA+j)

(空欄 8)	<code>* ( DATA+j )</code>
(空欄 9)	<code>* ( DATA+num2 )</code>
(空欄 10)	<code>* ( DATA+num1 );</code>
(空欄 11)	<code>* ( DATA+num1 )</code>

## 第 2 問

問 1(空欄 1)1 点	<code>char *p;</code> なお、「 <code>char *a_ptr;</code> 」等も可とする、その場合、問 5 でのポインタ変数が空欄 1 と同じポインタ変数を使っていることが採点の前提となる。
問 2(空欄 2)1 点	<code>fname1, "r"</code> また、「 <code>"input.txt", "r"</code> 」も可。
問 3(空欄 3)1 点	<code>fp1, "%s", a</code>
問 4(空欄 4)1 点	<code>p=a;</code>
問 5 (空欄 5)1 点	<code>*p=='\0'</code> または「 <code>*p!=0</code> 」「 <code>*p==0x00</code> 」も可。 バックスラッシュを反対「/(スラッシュ)」に書いたものも一応可。
(空欄 6)1 点	<code>*p=='A'</code> または「 <code>*p==65</code> 」「 <code>*p==0x41</code> 」も可。
(空欄 7)1 点	<code>p++;</code> または、「 <code>printf( "%c ", *p++ );</code> 」等も可
問 6(空欄 8)1 点	<code>fname2, "w"</code> また、「 <code>"output.txt", "w"</code> 」も可。
問 7(空欄 9)1 点	<code>fp2, "A は%d 個\n", count</code>

\*\*\*解答・採点基準ここまで\*\*\*



得点分布(43 名受験、平均点 13.3 点)